

ドイツの電気自動車エコシステム分析（2018～2025 年）

本調査では、2025 年までの電気自動車販売の見通しについてモデル別、OEM 別、車種別に分析しています。また、充電スタンドの進化の足跡および収益性の高いサプライチェーン確立のための企業戦略への考察も含まれています。具体的には、2010 年以降、政府の補助金と優遇政策が電気自動車販売へ与えてきた影響、前年比と累計で最も人気のある EV タイプ、車両モデル、OEM、および車両セグメント、PHEV、BEV、FHEV、および MHEV 48V の年次市場シェアと 2010 年以降の成長動向、充電インフラについて過去を含む短期的シナリオ、充電スタンドの国内設置への優遇制度などが含まれています。調査対象地域はドイツ、調査対象期間は 2018 年から 2025 年までです。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

調査の範囲、目的、手法

EV 市場シナリオ

- EV・HEV の販売実績（2010～2018 年）
- xEV タイプ別 EV・HEV の販売実績
- セグメント別 EV・HEV の販売実績
- EV 販売累積（BEV および PHEV）
- HEV 販売累積（FHEV および MHEV 48V）
- 2018 年のドイツ市場概況
- 2018 年 EV 売上高トップ 10（BEV および PHEV）
- 2018 年 HEV 売上高トップ 10（FHEV および MHEV 48V）
- 2019 年上半期のドイツ市場概況
- 2019 年上半期 EV 売上高トップ 10（BEV および PHEV）
- 2019 年上半期 HEV 売上高トップ 10（FHEV および MHEV 48V）
- 2018 年上半期と 2019 年上半期の比較
- 2025 年までの EV 販売予測
- xEV タイプ別 EV 販売予測
- セグメント別 EV 販売予測
- 2025 年までの EV 売上高トップ 10 予測（BEV および PHEV）

政府の取り組み

- 優遇制度と課税負担構造
- 優遇制度、主要モデル、および販売の紹介
- 2018 年の購入コストと優遇制度

- ロードマップ
- EU 外からのバッテリーまたは車両の輸入関税
- EV 販売の国家目標
- EV セクターへの排出規制方針と公共投資

充電スタンドのインフラ

- 2010 年から 2019 年における進化
- 通常および高速充電スタンド（2010～2019 年）
- 州別充電スタンド（2019 年上半期）
- 公共充電スタンドの展開：低速（AC）および高速（DC）
- EV インフラ展開を支援する政策
- AC レベル 2+充電：AC 高速充電の未来
- DC 高速充電：将来の姿と要件
- ドイツにおける具体的なバリューチェーンの参入企業リスト
- 充電スタンド事業者
- EV 充電バリューチェーン
- EV 充電エコシステム：価値創造

成長機会と企業への提言

結論

付録

”